



ドキドキした表情で入園式に参加した日から、早いもので約一ヶ月が経とうとしています。初めての集団生活に、最初は不安な様子だった子どもたちも、今では「おはようございます！」と元気に登園するようになりました。笑顔で登園し、毎日楽しく過ごしてくれていることを、何よりも嬉しく思います。



コロナ禍でスタートした幼稚園生活。登園すると、まずは手洗いうがい消毒から始まります。指の間や手の甲までしっかりと石鹸で手を洗い、「ガラガラガラ〜」といい音をたてて、上手にうがいができています。登園後、降園前など、たくさんの支度があり、覚えることもたくさんありましたが、繰り返し行う中で流れを覚え、自分の力でできるようになってきています。



室内では、粘土をしたりお絵描きしたり、製作やブロックなどもして遊んでいます。それぞれ一人で楽しんでいた姿から、友達で作ったものに興味をもって「それ何？」と声をかけたり、「楽しそう！」と感じると一緒にやってみたりしています。戸外では、砂場や固定遊具、鬼ごっこ、かくれんぼなど、好きな遊びを見つけて楽しんでいます。戸外でも、室内と同様に、黙々と自分の好きな遊びを楽しんでいた姿から、友達の遊びに興味をもったり、言葉はなくても自然と集まり、教師や友達と一緒に遊んだりする姿が見られつつあります。かくれんぼでは、「〇〇ちゃん見〜つけた！」と、名前を呼んで関わる姿も見られています。

つき組さん、よろしくね♪

つき組のお兄さんお姉さんが、『なかよし会』を開いてくれました。一緒に歌を歌ったり、体操をしたりして楽しく過ごし、「これからよろしくね」「なかよくしようね」という言葉とともに、プレゼントのポシェットをもらいました。その言葉の通り、戸外に出ると年長さんと一緒にたくさん走って遊んだり、砂場の準備を一緒に手伝ってもらったりしながら関わる姿が見られています。とっても頼りになる、格好いいつき組さん、これからよろしくね！



咲いた咲いた❀

J A 神奈川西湘青年部の方が来園し、「まだ蕾だけど、大事にお世話をしてくれ綺麗な花を咲かせてね。」と、カーネーションのポット苗をいただきました。水をあげたり大きな鉢に植え替えたりして世話を続けていると、ある日、「見て！咲いてるよ！」と嬉しそうに、綺麗な花が咲いていることを教師に教えてくれました。大事にお世話をしてきたカーネーションは、子どもたちから大好きなお母さんへのプレゼントです。綺麗な花と一緒に、子どもたちからの「大好き！」「いつもありがとう！」の気持ちを受け取ってくださいね。

